

進路決定届をご記入いただく前にご一読ください

一橋大学 学務部

- この届は、大学院での教育の達成度を測る基礎的な資料として活用しますので、できるだけ詳しくご記入ください。また、今後の教育内容等検討のため、研究科内で活用するほか、個人が特定されない形で進路先を社会学研究科のウェブサイトに掲載することがあります。
- 様式は両面印刷の1枚ものとしてご提出ください。
- 修了後の連絡先や進路について提出日時時点で未定であっても、修了（もしくは退学）日以前に確定した場合は、社会学研究科事務室に来室して追記をするか、更新した書面を添付したメールを社会学研究科事務室教務担当宛て（soc-km@ad.hit-u.ac.jp）に送信してください。一度、提出したのち、修了後の進路が変更となった場合も同様となります。
- 修了日は修了式の日付を、退学日は退学する月の末日をご記入ください。
- ご記載いただいた連絡先に、本学または文部科学省が実施するアンケート調査への協力依頼等をお送りする場合があります。

《大学院 OB・OG 名簿への連絡先等の掲載について》

修士課程修了者で企業・官公庁等に就職する方には、「大学院 OB・OG 名簿」掲載のご協力をお願いいたします（名簿の作成および管理はキャリア支援室がおこないます）。

名簿に連絡先等（氏名、就職先名、新卒・転職／再就職の区分、修了した研究科・課程・年度、指導教員、電話番号、E-mail）を掲載すること、および後輩学生等による OB・OG 訪問への対応の為の情報提供に承諾くださる場合は、該当箇所にチェックをしてください。

なお、名簿への掲載にかかわらず、記入いただいた内容は、個人情報保護の観点から安全かつ適正に管理いたします。

※情報提供に承諾くださる場合は、氏名、就職先名、新卒・転職／再就職の区分、修了した研究科・課程・年度の掲載は必須とさせていただきますので、ご了承ください。

《進路について》

「就職および復職等」、「進学」、「その他」、の中であなたに該当するもの1つに☑をつけたうえで、詳細を記入してください。

「就職および復職等」に該当する方は裏面①～⑤の項目すべてについて詳細をご記入ください。

《取得した個人情報の利用目的について》

個人情報保護の観点から安全かつ適正に管理致します。

・ご記載いただいた情報について、個人が特定されない形で学校基本調査等各種調査の回答作成や、本学での学生支援業務及び広報業務、その他本学の管理・運営にかかわる業務において必要な処置に利用いたします。

・ご記載いただいた修了後の連絡先に、本学または文部科学省等が実施するアンケート調査への協力依頼や、本学で修了生を対象に実施するイベント情報等をお送りする場合があります。

《個人情報共同利用について》

一橋大学は、教育研究の充実と学生・卒業生等のネットワークの拡大など、学生サービスの向上を目指し、一橋大学を支援する同窓会組織である一般社団法人如水会と、在学生・卒業生・修了生・その他一橋大学に在籍した方及び如水会会員の個人データについて、以下のとおり共同利用します。

共同利用にあたっては、当該個人データの紛失・破壊・改ざん及び漏えい等の不正な取扱いがなされないよう、適切かつ厳正に管理を行います。

①共同利用される個人データの項目	「進路決定届」にご記載いただいた情報のうち、 氏名（ふりがな含む。）、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、学籍番号、所属研究科・課程・専攻、指導教員（ゼミ）、入学・修了・退学年月日、就職先情報（勤務先名、業種（産業分類）※勤務先から本学で業種を追記・修正することがあります。）、進学先名
②共同利用する者の範囲	一般社団法人如水会
③利用目的	<ul style="list-style-type: none">・一橋大学及び如水会の広報活動（行事・イベント等の開催案内、広報誌・刊行物の発送等）のため・一橋大学及び如水会からの各種調査・アンケート等への協力依頼のため・一橋大学及び如水会からの各種連絡のため・如水会入会資格の確認のため・如水会における年度会／支部／ゼミ／サークル／同好会などの活動支援のため・その他一橋大学及び如水会の目的と事業の達成のため
④共同利用される個人データの管理について責任を有する者	東京都千代田区一ツ橋 2-1-1 一般社団法人如水会 理事長 杉山 博孝 ※一橋大学が取得した学生等の個人データは、「国立大学法人一橋大学個人情報保護規則」等の関係規則に基づき、学内のシステムを活用しつつ厳正に管理を行っています。これに加え、上記①の項目の個人データは、如水会と共同利用を行うために如水会が有するデータベースにおいても管理を行います。如水会においても内部規定等に基づき、このデータベースにおける個人データの管理を厳正に行っています。本データベースは、第一次的に如水会が責任を負っています。なお、学生等本人から当該本人に関する個人データの共同利用停止の申出があった場合は、当該個人データの共同利用を停止します。同様に、個人データの内容について、更新・訂正等変更の申出があった場合も適切に対応します。
⑤本件共同利用に関しての本学の連絡先	<ul style="list-style-type: none">・代表者：学長 中野 聡・担当：広報・社会連携課（電話番号：042-580-8015）

共同利用に関する大学 Web サイト

URL <https://www.hit-u.ac.jp/guide/information/pi/kyodoriyo.html>



進路決定届 (2022年度版)

提出日 年 月 日

社会学研究科		《修了後の連絡先》 ※卒業後も連絡が付けくものを記載してください。	
課程 専攻	修士課程／博士後期課程／専門職学位課程	〒	—
指導教員 (ゼミ)		住所	
学籍番号		電話番号	
フリガナ		E-mail	※0 (オー)、0 (ゼロ)、I (アイ)、I (エル)、I (イチ) にはフリガナを振ってください。
氏名		(西暦) 年度 4月1日 ・ (月 日) 入学	※4月以外の入学の場合、分かる範囲で月日をご記載ください。
生年月日	年 月 日 (歳)	年 月 日 修了 ・ 退学	
《大学院OB・OG名簿への連絡先等の掲載について》 ※修士課程修了者のみ記入してください			
<input type="checkbox"/> 掲載可 <input type="checkbox"/> 掲載不可 ※「掲載可」にチェックをした方は、下記項目のいずれかにチェックをしてください（特にお断りがない場合、氏名、就職先名、新卒・転職／再就職の区分、修了した研究科・課程・年度の掲載は必須とさせていただきます）。			
<input type="checkbox"/> 電話番号・E-mail ともに掲載可 <input type="checkbox"/> 電話番号のみ掲載可 <input type="checkbox"/> E-mail のみ掲載可 <input type="checkbox"/> その他の条件あり（具体的に _____ 例：匿名など）			

《進路について》 該当するもののいずれかに☑をしてください。進学・その他の場合は詳細も記入してください。

就職および復職等 (⇒詳細は裏面にならずご記入ください)

※PD・博士研究員の場合は「就職および復職等」ではなく「その他」を選択してください。

進学 (A) 進学先名 _____

※進学をして、就職もしている場合は「就職および復職等」に☑のうえ、裏面も必ずご記入ください。

→ (外国人留学生 該当の場合は☑) 実施場所: 都内 都外 母国 母国以外の海外

その他

<進学準備> (J進学準備)

進学準備 → (外国人留学生 該当の場合は☑) 実施場所: 母国で進学準備 母国以外の海外で進学準備

<就職準備> (J就職準備)

就職活動をおこなう 起業準備 (※「起業」の場合は上記「就職および復職等」に☑の上、裏面に記入のこと)

公務員試験準備 教員採用試験準備 公認会計士試験準備

その他 (具体的に _____)

→ (外国人留学生 該当の場合は☑) 実施場所: 日本 母国 母国以外の海外

<その他> (Jその他)

日本学術振興会特別研究員 (PD、SPD、RPD) (本学・他大学 [大学名 _____])

→ (外国人留学生 該当の場合は☑) 実施場所: 都内 都外 母国 母国以外の海外

その他 (具体的に _____ 例：家事手伝い、主婦、療養など)

→ (外国人留学生 該当の場合は☑) 実施場所: 都内 都外 母国 母国以外の海外

未定 (上記以外の者)

→ (外国人留学生 該当の場合は☑) 実施場所: _____

引続き日本に滞在予定かつ進路は未定 母国へ帰国予定かつ進路は未定 母国以外に渡航予定かつ進路は未定

<裏面につづく>

表面で「就職および復職等」に☑をされた方のみ、以下もご記入ください。

① 入職・在職状況区分

- 新卒で就職 転職・再就職（大学院入学前に職務経験がある場合）
 休職していた企業等に復職 在職のまま通学 起業（フリーランスを含む） (F)
 その他（具体的に_____）

② 就職先 勤務先名

→（外国人留学生 該当の場合は☑）所在地： 都内 都外 母国 母国以外の海外

※配属先が不明な場合は本社所在地を選択

※大学に就職する場合は、下記も記入してください。

学部・研究科 _____ 所属の専門分野 _____
役職 教授 准教授 専任講師 助教 助手 その他（具体的に_____）

③ 採用区分 ※いずれかに○をつけてください

- 1: 自営業主等 (F)
2: 無期雇用労働者 (G)
3: 有期雇用労働者（雇用契約期間が1か月以上1年未満の者）(H)
4: 有期雇用労働者（雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者）(H) (再掲)
5: 有期雇用労働者（雇用契約期間が1年以上でフルタイム勤務相当でない者）(H)
6: 臨時労働者（雇用契約期間が1か月未満の者）(I)

非常勤講師は「3」、任期付き教員は「4または5」、を選択してください。

※「フルタイム勤務相当の者」とは、
1週間の所定労働時間が
概ね40～30時間程度のものを指します。

④ 産業分類 ※いずれかに○をつけてください ※総務省ウェブサイト「日本標準職業分類」、または下記 URL を参考にすること

http://www.hit-u.ac.jp/shushoku/career_support/pdf/industry-classification.pdf

E[4]には医薬品・化粧品製造業も入る。Gにはマスコミ・IT関連企業が入る。I [1]には日本たばこ産業株も入る。L[3]には経営コンサルティング、
広告業も入る。R[2]には人材サービス業、経済団体・労働団体、学術・文化団体も入る。Qに入るのは日本郵便株のみ。

- A. 農業・林業 B. 漁業 C. 鉱業 D. 建設業
E. 製造業 [1. 食料品・飲料・たばこ・飼料製造業 2. 繊維工業 3. 印刷・同関連業 4. 化学工業・石油・石炭製品製造業
5. 鉄鋼業・非鉄金属・金属製品製造業 6. 械器具製造業 7. 電子部品製造業 8. 電気・情報通信機械製造業 9. 輸送機械器具製造業 10. その他の製造業]
F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸・郵便業 I. 卸売・小売業 [1. 卸売業 2. 小売業]
J. 金融・保険業 [1. 金融業 2. 保険業] K. 不動産業 [1. 不動産取引・賃貸業 2. 物品賃貸業]
L. 学術研究・専門・技術サービス業 [1. 研究機関 2. 法務 3. その他] M. 宿泊業、飲食、サービス業 N. 生活サービス、娯楽業
O. 教育・学習支援業 [1. 学校教育 2. その他] P. 医療・福祉 [1. 医療業 2. 社会福祉] Q. 複合サービス事業
R. サービス業 [1. 宗教 2. その他] S. 公務 [1. 国家公務 2. 地方公務]
上記以外、または分類が分からない場合（具体的に_____）

⑤ 職業分類 ※いずれかに○をつけてください ※総務省ウェブサイト「日本標準職業分類」、または下記 URL (p. 7～) を参考にすること

http://www.hit-u.ac.jp/shushoku/career_support/pdf/industry-classification.pdf

大学教員（ジュニアフェローを含む）は、授業やゼミを担当する場合「教員」、担当しない場合「研究者」を選択してください。

- a. 管理的職業 <課長以上の役職に就く方。いわゆる「管理職」。>
b. 専門的・技術的職業従事者 [1. 研究者 (b1) 2. 教員 (b8) 3. 情報処理・通信技術者 ※システムエンジニアを含む (b6)
4. その他（具体的に_____） ※4. その他にはコンサルタント・記者・編集者・通訳(b14)を含む]
c. 事務従事者 <総務・人事・経理・企画等の業務を、課長以上の役職の指示により行う方。いわゆる「事務職」。>
d. 販売従事者 <有価証券売買、商品売販売上の交渉等を行う方。いわゆる「営業職」と「販売職」。>
e. サービス職業 <家事サービス・介護、調理・接客など個人に対するサービスを行う方>
f. 保安職業 g. 農林漁業 h. 生産工程従事者 i. 運送・機械運転従事者 j. 建設・採掘従事者 k. 運搬・清掃等従事者
上記以外、または分類が分からない場合（具体的に_____）